

チェンバロマハン・エスファハニ *

Harpsichord ◆ Mahan ESFAHANI

繊細で優美な孤高のチェンバロ
室内オーケストラとの妙技

©Kaja Smith

©MICHIRU OKUBO

コンポーザー・イン・レジデンス 権代敦彦

Composer in Residence ◆ Atsuhiko GONDAI

©ai ueda

シューマンツィクルス
最終回に贈る渾身のライン

Conductor ◆ Kazufumi YAMASHITA

指揮 山下一史

©Kiyosuke Inoue

マリンバ 安江佐和子 *

Marimba ◆ Sawako YASUE

リズムを超えた歌う色彩のパーカッション
安江佐和子のハチャトゥリアン

第78回定期演奏会

The 78th Subscription Concert

8/2024
30 金

開演 18:45 開場 18:00

August 30th, 2024 Friday 6:45pm

権代敦彦(コンポーザー・イン・レジデンス)

ラクリメ、あるいは5つの涙

～チェンバロとオーケストラのための～

Op.196(委嘱新作初演)*

ハチャトゥリアン

ヴァイオリン協奏曲 (マリンバによる)**

シューマン

交響曲第3番 変ホ長調「ライン」Op. 97

愛知県芸術劇場コンサートホール

東山線または名城線「栄」駅下車、徒歩 3 分

(オアシス 21 から地下連絡通路または 2F 連絡橋経由)

ACO 愛知室内オーケストラ
Aichi Chamber Orchestra

【全席指定】4月5日(金)発売 [ACO会員先行販売期間 4月1日(月)～3日(水)]

定価	SS 席	¥8,000	S 席	¥6,000	A 席	¥4,500	B 席	¥3,000
U25 券	-		S 席	¥3,000	A 席	¥2,250	B 席	¥1,500
小中学生券	-		S 席	¥500	A 席	¥500	B 席	¥500
ペア席	SS 席	¥12,800	S 席	¥9,600	-		-	

※U25 券、小中学生券は ACO 公式ホームページ、愛知芸術文化センタープレイガイドのみの取り扱い。

※U25 券は公演当日要身分証明書。

※未就学のお子様のご入場はご遠慮下さい。

◆プレイガイド

愛知芸術文化センタープレイガイド TEL:052-972-0430

アイ・チケット TEL:0570-00-5310 clanago.com/i-ticket

チケットぴあ <https://t.pia.jp/> P コード : 256-735

※名古屋音楽学校でも取り扱っております。

ACO 公式 HP
(座席指定可能)



公演についてのお問い合わせ 愛知室内オーケストラ TEL: 052-211-9895 (平日10時～17時土日祝休業) <https://ac-orchestra.com>

主催：一般社団法人愛知室内オーケストラ 特別協賛：医療法人 葵鐘会 後援：愛知県、名古屋市、愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会

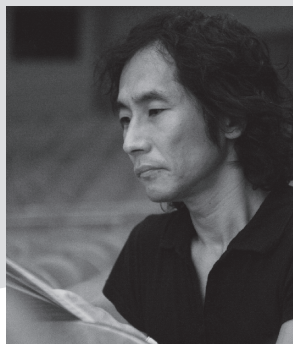


©Kaja Smith

チェンバロ マハン・エスファハニ

Harpsichord
Mahan ESFAHANI

マハン・エスファハニは、チェンバロをコンサート楽器の主流に復興することを人生の使命とし、その創造的なプログラミングと新作の委嘱作品で、ヨーロッパ、アジア、北米の批評家や聴衆から注目されている。最近のハイライトは、2022年フランス＝グザヴィエ・ロト指揮ケルン・ギェルツェニ管弦楽団とミロスラフ・スルスカのチェンバロ協奏曲を初演。これまでの主な活動は、2015年シカゴ交響楽団にソリスト・デビュー、2018年ロンドンのウィグモア・ホールのバッハ・チクルス等。これまでエディンバラ音楽祭、ライブツィヒ・バッハ音楽祭等に招待される。録音は、ドイツグラモフォンとハイペリオンから多数リリース。2022年、多大な貢献が認められ、最年少でウィグモア・ホール・メダルを授与される。



©MICHIMARU OKUBO

コンポーザー・イン・レジデンス 権代 敦彦

Composer in Residence
Atsuhiko GONDAI

2023年4月、愛知室内オーケストラのコンポーザー・イン・レジデンスに就任。作曲家。1965年生まれ。少年期にメンソンの音楽の影響のもとに作曲を始め、17歳で「アヴェ・マリア」Op.1を作曲。桐朋学園高校・大学で作曲を学んだのち、DAAD奨学生としてフライブルク音楽大学に留学。ブッキ国際作曲コンクール第1位を受賞。これまでの作曲作品数は200曲に迫り、オペラ・オラトリオ、管弦楽、室内楽、独奏曲、合唱曲、古楽器、オルガン曲から、邦楽、雅楽、古代復元楽器、仏教声明に至る、あらゆるジャンルに及ぶ。近年は、「有限の生命、有限の音楽」における「死と永遠、無限」との関係性を創作の中心テーマとし、カトリック信仰に基づきつつも、独自の宗教死生観による音楽時間の創出を試みている。芥川作曲賞、出光音楽賞、中島健蔵音楽賞、芸術選奨文部科学大臣新人賞、尾高賞など、国内外で数多くの賞を受賞。



©ai ueda

指揮 山下一史

Conducto
Kazufumi YAMASHITA

1977年桐朋学園高校音楽科に入学。チェロを井上頼豊氏に、指揮を尾高忠明、小澤征爾、秋山和慶、(故)森正の各氏に師事。1984年桐朋学園大学を卒業後、ベルリン芸術大学に留学、1986年ニコライ・マルコ国際指揮者コンクールで優勝。1985年12月からカラヤンの亡くなるまで彼のアシスタントを務め、1986年、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団の演奏会で、急病のカラヤンの代役として、急遽ジンズ姿のまま「第9」を指揮、話題となる。以来、ザルツブルク・フィングステン音楽祭でカラヤンのスタンバイ指揮者として契約。ヘルシンボリ交響楽団(スウェーデン)の首席客演指揮者を務めた。日本国内では1988年NHK交響楽団を指揮してデビュー。オーケストラ・アンサンブル金沢プリンスパル・ゲスト・コンダクター、九州交響楽団常任指揮者、大阪音大ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団常任指揮者、仙台フィルハーモニー管弦楽団指揮者、同団正指揮者を歴任。また、東京藝術大学音楽学部指揮科教授として後進の育成にも心血を注ぐ。千葉交響楽団音楽監督、愛知室内オーケストラ音楽監督、大阪交響楽団常任指揮者。大阪音大ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団常任指揮者名誉指揮者。



©Kyosuke Irfune

マリンバ 安江佐和子

Marimba
Sawako YASUE

桐朋学園大学、同研究科修了。ミュンヘン国際音楽コンクール打楽器奨励賞受賞。小澤征爾指揮、ヨーロッパ、アメリカツアーにてティンパニー奏者として出演。'02文化庁芸術家海外研修員としてベルリンへ留学。ベルリンフィル ソロティンパニー奏者ライナー・ゼーガースに師事。'03〜'07東京フィル打楽器奏者。ソロ、アンサンブル、オーケストラと活動は幅広く、プロデュース、レコーディングも多数手掛ける。コンサートシリーズ「Prana」「il Sole」プロデュース。オーケストラ・ジャパン首席ティンパニー・打楽器奏者。桐朋学園大学特任講師。リズムを超えた音楽を求め「歌う、色彩のパークッション」として独自の音色感をもった世界を展開する。愛知室内オーケストラ首席客演奏者。



愛知室内オーケストラ

Aichi Chamber Orchestra

2002年、愛知県立芸術大学出身の若手演奏家を中心として発足。定期演奏会をはじめ、医療法人葵鐘会(愛称:ベルネット)の支援・プロデュースによる特別演奏会など積極的な活動をしている。2015年から6年間に亘り新田ユリを常任指揮者に迎え、2019年7月、フィンランドのリエクサ(リエクサ・プラスウィーク)とヘルシンキの2都市で公演をおこなう。2020年、<モーツァルト・グラン・パルティータ&ディヴェルティメント第2番>をCDリリースし、レコード芸術誌「特選盤」に選出される。創立20周年となる2022年4月、山下一史が初代音楽監督に就任。2023年4月、権代敦彦が初代コンポーザー・イン・レジデンスに就任。2024年4月には原田慶太楼が首席客演指揮者兼アーティスティック・パートナーに就任。

KISHOKAI
Medical
Corporation
Bell
net
www.kishokai.or.jp

産婦人科グループ



医療法人 葵鐘会

医療法人葵鐘会(愛称:ベルネット)は、愛知県・岐阜県・静岡県・神奈川県・千葉県・大阪府に展開する産婦人科グループです。地域の特性に応じた各産科医療施設を整備し、「ベルネット」として連携を図ることで、地域に根差した高いレベルの医療サービスを提供しています。



L'image
wine & dining

ワイン&ダイニング リマージュ

名古屋市中区丸の内3-22-24
名古屋桜通ビル1F

TEL 052-971-7772

予約受付/10:30~22:00 定休日/日曜日・祝日



名古屋最高峰の中国料理レストラン

瑞瓏

ZUIROU

前名古屋マリオットアソシアホテル中国料理長
料理長 木下貞三

名古屋市中区錦2-7-7 ブラウドタワー名古屋錦1F

Tel 052-253-8118

営業時間/17:30-22:00 定休日/水or木曜日の不定休

